令和２年７月２９日

保護者　各位

木城町教育委員会

教育長　恵利　修二

教育長メッセージ

皆様におかれましては、新型コロナウィルス感染症から児童生徒を守る行動に対しまして、多大なるご理解とご協力をいただき深く感謝申し上げます。

両学校ともに健康観察の徹底や換気、座席の配置、学習形態の工夫等による感染防止対策に努めながら、教育活動の平常化に努めておりますので、引き続きご協力をお願いいたします。

さて、段階的に学校教育及び社会経済活動が再開されてきた矢先に、西都・児湯地区においてコロナ感染症患者及び濃厚接触者が急激に増えたことにより、７月２６日に県より感染拡大緊急警報が発令されました。

　児童・生徒は現在、夏季休業中ではございますが、今後、教育委員会から各学校を通じて感染拡大緊急警報に係るお願いをしていく場面もあるかとは思いますが、今後ともどうぞご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

ここで保護者の皆様に大切なお願いがございます。

これからの社会生活では、新型コロナウィルスと共生しなければならないと言われております。感染防止に十分気を付けていても、誰もが感染者となり得る可能性があります。

児童・生徒、教職員から感染者が確認された場合は、感染者に対しての誹謗中傷等や重大ないじめにも繋がり兼ねません。このことは絶対にあってはならないことであり、決して許されるものではありません。

感染症にかかわるいじめや差別などによる人権侵害が絶対起こらないよう、学校のみならず家庭や地域全体で共通理解をしておく必要がございます。

感染症で苦しむ患者やその家族等関係者が、心無い言動や差別でさらに苦しみ、辛い思いをすることがないよう、私たち一人一人が木城町に住む同じ町民として互いの立場に立ち、励まし合い、支え合いながら、地域や町民が一体となってこの状況を乗り越えたいと考えております。

こんな時だからこそ各家庭の中でどのように接していけばよいのか、話し合いをされたり、保護者の方々の姿で子どもたちにお手本を示されたりしていただきたいと強く願っております。保護者の力の見せ所です。

皆様のご理解とご協力を重ねてお願いいたします。